

がん化学療法レジメン登録票

レジメン名	High-Dose Methotrexate
診療科名	血液・腫瘍内科
診療科責任者名	末永 孝生
適応がん種	中枢神経悪性リンパ腫
保険適応外の使用	□有 ■無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	NHL-024
登録日・更新日	2016/5/24登録 2023年6月27日更新
削除日	
出典	Lancet. 2009; 18: 1512-20.
入力者	伊勢崎 竜也

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
No.1	メトレキサート (メソトレキセート点滴静注液)	50mg,200mg,1000mg	0.5 g/m ²	□IV ■DIV ■CV □側管 □その他()	15分	day1
	生理食塩液	250mL				
No.2	メトレキサート (メソトレキセート点滴静注液)	50mg,200mg,1000mg	3 g/m ²	□IV ■DIV ■CV□側管 □その他()	3時間	day1
	生理食塩液	500mL				

1コースの期間	14-21日
投与間隔の短縮規定	□短縮可能() 日) • ■短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	30%

減量・中止基準	<p>【減量基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレアチニクリアランス <ul style="list-style-type: none"> 61 ~ 80 mL/min 75% dose 51 ~ 60 mL/min 70% dose 30 ~ 50 mL/min 30 ~ 50% dose 30 mL/min > Ccr : 投与不可 ・肝機能 <ul style="list-style-type: none"> ・AST > 100IU/L または ALT > 150IU/L : 75% dose ・3.0 mg/dL < T-Bil < 5.0 mg/dL : 75% dose T-Bil ≥ 5 mg/dL : 投与不可 ・尿pH < 8.0 : 投与不可 ・尿量 < 100mL/h : 投与不可
前投薬	5-HT3受容体拮抗薬+デキサメタゾン
その他の注意事項	<p>【ハイドレーション】</p> <p>MTX投与開始12時間以上前から、3L/day以上の補液が必要</p> <p>【尿アルカリ化】</p> <p>炭酸水素ナトリウム(メイロン静注8.4%) 20~40mEq/500mL</p> <p>【ロイコボリンレスキュー】</p> <p>・ロイコボリンレスキューはMTX開始後24時間から開始する。</p> <p>・MTXの血中濃度測定は投与開始後、(24h)、48h、72hで実施する。</p> <p>【高用量メトレキサート療法における標準的なレスキューについて】を参照</p> <p>【MTX投与開始から排泄確認できるまで併用してはいけない薬剤】</p> <p>ST合剤:葉酸代謝阻害作用が協力的に作用 NSAIDs、アスピリント:腎排泄遅延 ベニシリン系抗生素、プロペネシド:腎排泄競合阻害 シプロフロキサシン:腎排泄遅延 PPI、テトラサイクリン、フェニトイン、バルビツール酸:血中濃度上昇 プロセミド、サイアザイド系利尿剤:尿を酸性化</p>

記入者	伊勢崎 竜也
確認者	竹内 正美